

2019年3月

主催：  公益社団法人 日本道路協会

道路橋に関する講習会のご案内

道路橋支承便覧は、「橋、高架の道路等の技術基準」（道路橋示方書）の規定に基づいて道路橋の設計、施工を行うにあたり、これを補完する支承部に関する技術図書です。

平成29年に改定された道路橋示方書では、性能規定化が一層推進され、橋の性能を規定するための設計状況と対応する橋の状態を区分し、設計状況や、材料、構造、部材等の状態評価における不確実性の要因をきめ細かく扱うこと等が規定されています。これを受けて、道路橋支承便覧は、橋の性能を満足するうえで支承部に求められる性能の標準的な検証手法を示すものとして、平成30年12月に全面的に改訂が行われました。また、近年の技術開発の動向を踏まえた免震支承の設計モデルの高度化、近年の地震被害を踏まえた対応、設計で求めた性能を確保するための材料・製作の各段階における品質管理方法に関する記述の見直しと内容の充実等、幅広い内容が見直されています。

今回、支承部の設計・製作・現場施工・維持管理に携わる技術者に向けて、道路橋支承便覧の内容をより深く理解していただくための講習会を開催することといたしました。会員はじめ多数の方々にご参加くださるようご案内申し上げます。

記

参加申し込みについて

今回の講習会から参加申込方法が変わり、すべてWEBからのお申し込みとさせていただきます。

お申し込みはこちらからお願いいたします。

<https://www.japan-road-association.jp/Events/>

請求書と聴講券は今までと同様お送りいたします。



参加費

日本道路協会 会員：8,000円 非会員：12,000円

なお、参加費は請求書到着後お振り込みください

※一度納入された参加費はいかなる場合も返金できかねます。

問合せ先

(公社) 日本道路協会 地区講習会係 ☎03-3581-2211

〒100-8955 東京都千代田区霞が関3-3-1 尚友会館 (<http://www.road.or.jp/>)

講習プログラム

各会場共通

10:00～16:15 (途中休憩含む)	<午前> ・設計の基本事項 ・支承の損傷事例、維持管理上の留意点 <午後> ・ゴム支承の設計の考え方 ・鋼製支承の設計の考え方 ・品質管理の考え方 ・品質管理記録の様式例の使い方
-------------------------	--

開催場所

会場案内図：各ホームページにてご確認ください
(福岡会場はHPがありません)

開催日	地区	会場
4月24日(水) 定員240名	大阪	TKP ガーデンシティ大阪梅田「バンケット 12A」 https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/gc-osaka-umeda/ 〒553-0003 大阪市福島区福島5-4-21 TKP ゲートタワービル ☎06-4797-6610
4月26日(金) 定員370名	東京	大手町サンケイプラザ「ホール」 http://www.s-plaza.com/ 〒100-0004 千代田区大手町1-7-2 ☎03-3273-2258
5月8日(水) 定員270名	福岡	福岡県自治会館「大会議室」 〒812-0044 福岡市博多区千代4-1-27 ☎092-651-4284
5月10日(金) 定員160名	広島	広島国際会議場「コスモス」 http://www.pcf.city.hiroshima.jp/icch/ 〒730-0811 広島市中区中島町1-5 ☎082-242-7777
5月14日(火) 定員180名	札幌	北海道建設会館「大ホール」 http://www.h-kensetsukaikan.co.jp/ 〒060-0004 札幌市中央区北4条西3丁目1番地 ☎011-261-6218
5月17日(金) 定員160名	名古屋	名古屋国際会議場「会議室141～142」 http://www.nagoya-congress-center.jp/ 〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1-1 ☎052-683-7711

※各会場の空席状況は、お申し込み時に確認できます。

本講習会は土木学会等機関のCPDプログラムの認定を受けておりますので、各自ご登録ください。